

平成28年度 新城市若者予算事業に関する答申書

新城市若者議会は、若者総合政策の実施に関して、平成28年度若者予算事業計画を策定しましたので、新城市若者議会条例第2条第1号に基づき、以下のとおり答申します。

平成28年度新城市若者予算 予算総額 9,977千円

1. ふるさと情報館リノベーション事業 4,169千円  
あらゆる世代の利用率を向上させるため、若者の目線でふるさと情報館の空間及び形態のリノベーションを図ります。
2. 情報共有スペース設立事業 2,880千円  
若者主体の新たな市民活動を生み出すことができる場を創出するために、新城市新城まちなみ情報センターの空間及び形態のリノベーションを図ります。
3. 新城市若者議会特化型PR事業 1,500千円  
新城市にとって大きな可能性を秘めた若者議会とその活動を、民間と連携し全国に向けて力強くPRしていきます。
4. いきいき健康づくり事業 753千円  
市民の健康に対する意識を向上させるため、消費カロリーが非常に高く、今流行りつつあるバブルサッカーができる環境をつくります。
5. お喋りチケット事業 426千円  
地域での支え合い活動の強化を目的に、高齢者にお喋りチケットを配布して高齢者と若者との繋がりをつくります。
6. 若者防災意識向上事業 249千円  
災害時に活躍できる若者を増やし災害被害を軽減させるために、若者の防災を考える会を立ち上げ、若者自ら防災意識向上を図ります。

平成27年11月2日

新城市長  
穂積亮次様

新城市若者議会

議長 竹下 修平